

平成26年度重点取組項目(目標)における市町村の取組について

●県内54市町村に対し重点取組項目(目標)の実施状況についてアンケート調査(記述式)を実施し、以下のとおり全市町村から回答を得た。

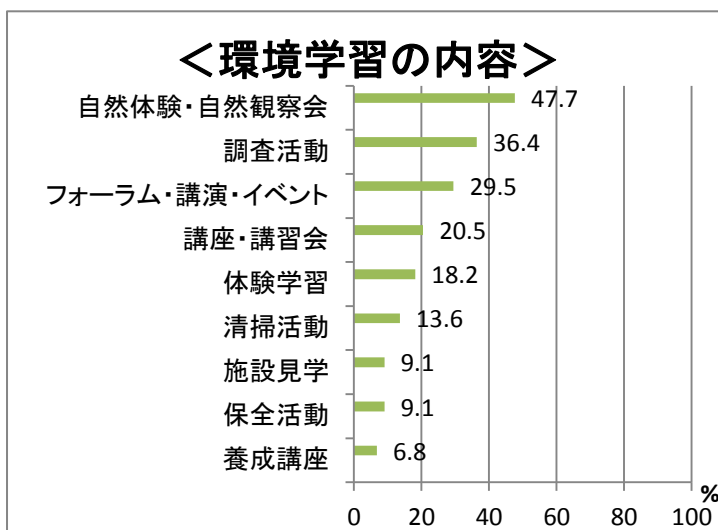
問1 地域に根ざした環境学習を実施しましたか。(n=54)

実施した	44市町村	81.5%
実施しなかった	10市町村	18.5%

＜実施した環境学習の内容＞

内容	市町村	%
自然体験・自然観察会	21	47.7
調査活動	16	36.4
フォーラム・講演・イベント	13	29.5
講座・講習会	9	20.5
体験学習	8	18.2
清掃活動	6	13.6
施設見学	4	9.1
保全活動	4	9.1
養成講座	3	6.8

n=44(複数回答あり)



- ・自然観察の対象は野鳥・昆虫・水生生物が多かった。
- ・調査活動は水質調査や水生生物調査がほとんどであった。
- ・フォーラム等は大勢の市民を対象としたものである。
- ・体験学習は里山体験などである。
- ・養成講座は、リーダー養成が2つ、活動者養成が1つであった。

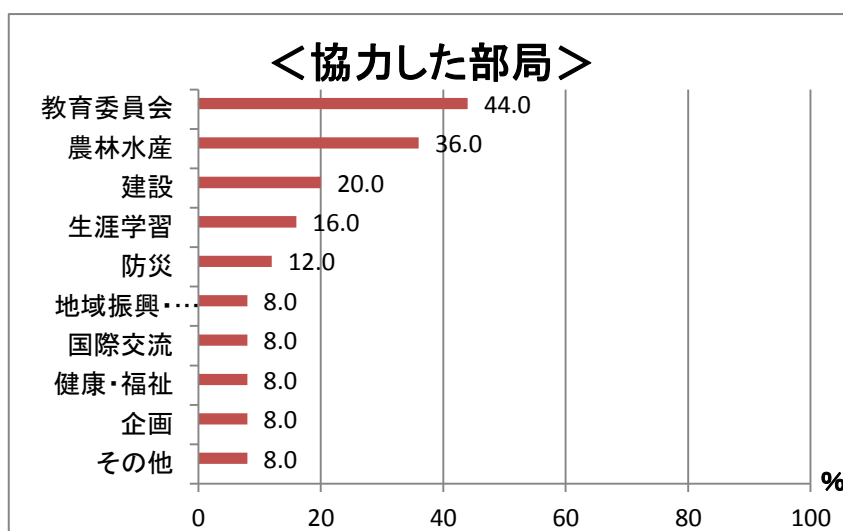
問2 環境学習を実施する際、環境部局のみならず、農林水産、生涯学習、文化振興、国際交流、防災等を所管する他部局と協力しましたか。(n=54)

協力した	25市町村	46.3%
協力しなかった	29市町村	53.7%

＜具体的な協力先＞

部局	市町村	%
教育委員会	11	44
農林水産	9	36
建設	5	20
生涯学習	4	16
防災	3	12
地域振興・観光	2	8
国際交流	2	8
健康・福祉	2	8
企画	2	8
その他	2	8

n=25(複数回答あり)



- ・教育委員会は、小学校を対象とした環境学習の実施や、ESDユネスコ世界会議・イベント等における協力であった。
- ・農林水産は、当該部署が管理する自然豊かな地域を活用した自然観察や緑のカーテン等に関する協力であった。
- ・建設は、緑地などの公園を活用したイベントや自然観察会に関する協力であった。また、動植物園の活用した協力もあった。
- ・防災、地域振興・観光、国際交流、企画は、ESD関連イベントにおいて協力があった。
- ・健康・福祉ではエコクッキングにおける協力があった。
- ・その他は総務部のエコドライブ、全庁対象のライトダウンキャンペーンなどの協力であった。

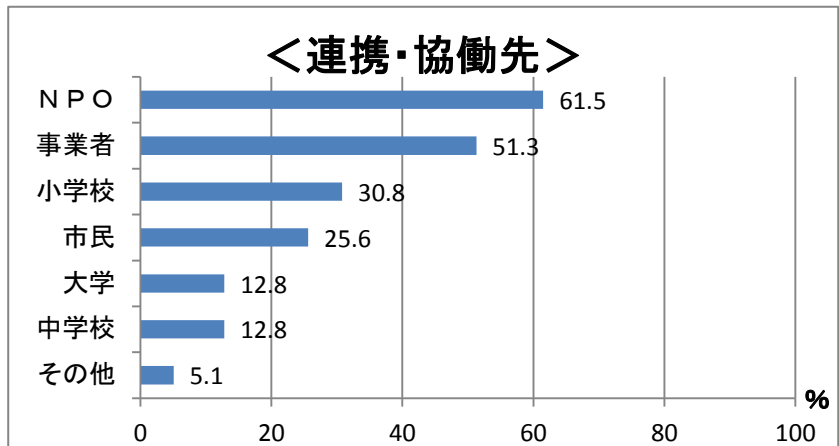
問3 地域のNPO、事業者及び学校等と連携・協働して環境学習を実施しましたか。(n=54)

実施した	39市町村	72.2%
実施しなかった	15市町村	27.8%

<具体的な連携・協働先>

連携・協働先	市町村	%
NPO	24	61.5
事業者	20	51.3
小学校	12	30.8
市民	10	25.6
大学	5	12.8
中学校	5	12.8
その他	2	5.1

n=39(複数回答あり)



- ・NPOは講師としての連携・協働が大半であった。
- ・事業者は、講師としての役割のほか、施設見学、協議会メンバー、協賛といった連携・協働であった。
- ・小中学校は、水質調査や水生生物調査といった連携・協働が大半であった。
- ・市民は、環境カウンセラーなどの講師、地域環境保全委員、調査協力、清掃活動といった連携・協働であった。
- ・大学は講師としての役割が大半であった。
- ・その他は、講師役となった高校やボランティアとしてかかわった消防団があった。

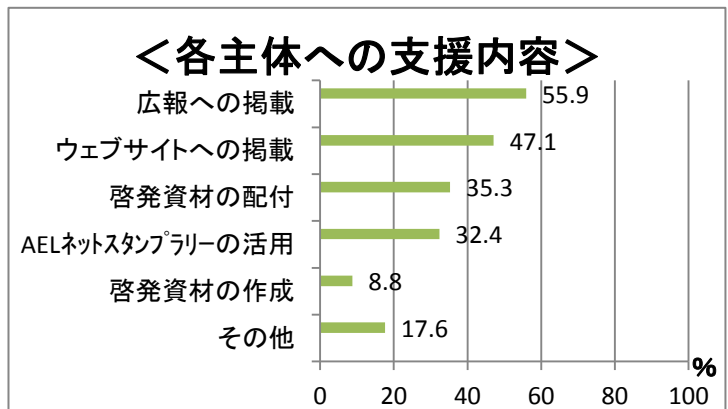
問4 各主体が実施している環境学習の内容について、住民へ周知するなどの支援をしましたか。(n=54)

支援した	34市町村	63.0%
支援しなかった	20市町村	37.0%

<具体的な支援内容>

支援内容	市町村	%
広報への掲載	19	55.9
ウェブサイトへの掲載	16	47.1
啓発資材の配付	12	35.3
AELネットスタンプラリーの活用	11	32.4
啓発資材の作成	3	8.8
その他	6	17.6

n=34(複数回答あり)



- ・市町村の広報やウェブサイトへの掲載、啓発資材の配付・作成など、周知に対する支援が大半であった。
- ・AELネットスタンプラリーを活用した周知も多かった。
- ・その他としては、登録者へのメール配信、活動掲示板の設置といった周知に対する支援のほか、パックテストの資材提供や施設の提供といった支援もあった。

問5 効果的な環境学習を実施するため、「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」(以下、「法」という)の第8条に基づく計画の策定を推進しましたか。

法に基づく計画を策定	1市町村
法に基づく計画の策定を検討中	1市町村
法に基づかない計画を策定	7市町村
法に基づかない計画を策定検討中	3市町村
計画を策定してなく、策定する予定もなし	42市町村

→岡崎市環境教育推進計画(H26.3)